





健康科学センターの中田技師による講義(上)、料理カードを使って摂取量のバランスを考える参加者(中)、お口の健康〇×クイズ(下)

**フレイル予防コース**  
公衛協を対象に募集  
し、9市町公衛協から  
24名が参加しました。  
まず始めに、当協会  
健康支援課の中田技師  
(保健師)が講義を行

「食」は、料理力一  
刀を使って力口リード  
たんぱく質、塩分に気  
をつけて晚ごはんのメ  
ニューを考えてもらい  
ました。参加者は、3  
項目の摂取量を気にし  
ながら理想のメニュー  
を作ったはずでしたが、

「運動」は、ストレッ  
チボールを使った足裏  
ストレッチを行いました。  
「社会参加」は、今  
年度全県共通事業重点  
「STOP!フレイル

広島会場は、大雨に  
よる公共交通機関の運  
休の可能性があつたた  
め、一部プログラムを変  
更して実施しました。  
本研修会での学びや  
体験を、今後の公衛協  
活動の中で話題にした

今年度開催した専門  
研修のうち、「フレイ  
ル予防」(6月29  
日・30日)と「学習  
教材の活用方法習得」  
(7月3日・4日)の5  
つの研修を実施致します。

『専門研修』は、環保協が主催する研修で、公衆衛生推進委員や地球温  
暖化防止活動推進員を対象に、専門的な知識・技術の向上を目指し、環  
境づくり・健康づくりに関する学習や情報提供を行っています。  
参加無料かつ、旅費も当協会が負担するので、積極的に活用いただき、  
公衛協・TEAMのリーダー育成・養成や組織強化に活用下さい。  
今年度は、「防災・減災」「学習教材の活用方法習得」「広報ツールづくり」「企画づくり」の5  
つの研修を実施致します。

## リーダーの育成・養成へ活用を

# 専門研修を広島・福山で開催

り、学習会の開催などに役立っていたと思います。

## 学習教材の活用 方法習得コース

環保協

## G7 広島サミットの開催協力に係る 感謝状贈呈式に出席

去る7月9日(日)に、広島県庁本館6階講堂にて外務省主催による感謝状贈呈式が開催されました。岸田文雄内閣総理大臣をはじめ、湯崎県知事、松井市長が出席し、当協会からも兼森常務理事が出席しました。

5月19日から21日にかけて開催されたG7広島サミットにおいて、開催協力した広島サミット県民会議構成団体関係者に対して、感謝状が贈られました。

当協会は、特に食の安全・安心への取り組みをはじめ、G7広島サミットの開催に向けたPR活動なども行い、その取り組みに対して感謝状を頂きました。式典では、岸



田総理より「無事にサミットを終えたこと」への感謝のお言葉もあり、食品事故等もなく終えたことに、当協会も安堵した式典でした。

(食品衛生課 和田 貴臣)



については、環保協職員が講師を務めた事例や、出前講座で活用できる貸出グッズの紹介などを行いました。

実習では、教材を活用したブース展示や出前講座の案を考え、意見交換を行いました。参加者からは、海ごみ問題や、フレイル予防脱温暖化学習などに対

して、より興味・関心を持つもらうための工夫を取り入れた、さまざまな案が出されました。

して、より興味・関心を持つもらうための工夫を取り入れた、さまざまな案が出されました。貸出グッズが活動の場で利用してもらえることを期待します。



「エネトレ」の組み立て方を当協会職員と確認する参加者(上)、実習で作成したブースを紹介し、設定した対象や見せ方の工夫などを発表する参加者(下)

**強い熱帯低気圧の割合増加**

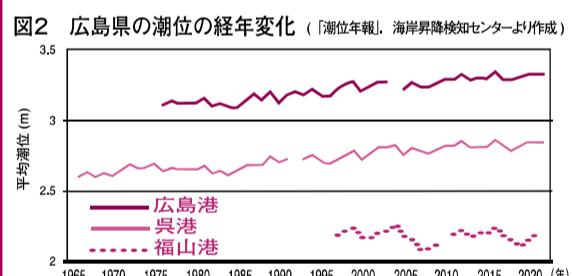
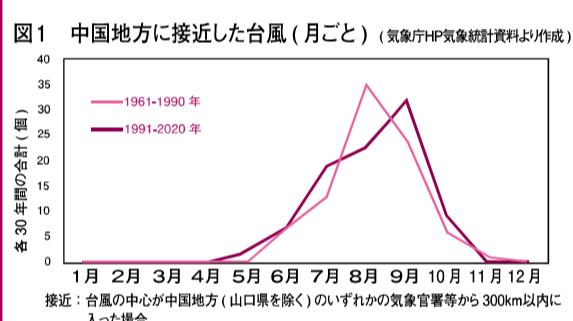
# 油断することなく、早めの対応を

圧（一分間の平均風速50km/秒以上）の割合は、増加した可能性が高いと報告されています。

また、日本付近が含まる北太平洋西部の台風被害は、強風、

が比較的高かつたため、台風が強い勢力を保ったまま日本に接近（北上）したことは記憶に新しいと思いま

す。海面が持ち上げられ現象によつて発生します。地球温暖化の影響の程度は明らかになつていませんが、広島県内（広島湾、呉湾）の潮位の経年変化を見



西日本豪雨（平成30年）で、床下の清掃活動を行うボランティア（上）、  
2021年（令和3年）8月豪雨で土砂をかくボランティア（下）

# 譲渡前講習会を毎週土曜に開催

## 飼育の知識や責任を学ぶ



これまで数回にわたつて、広島県動物愛護センターの移転・開庁についてお知らせしてきましたが、去る7月30日(日)に広島県動物愛護センター

開庁式典を執り行い、8月1日に無事開  
庁することができました。

議会 緒方副議長、前延東広島市副市長、山根広島県副知事)を行い、来庁した皆さんと共に開庁を祝いました。

開庁式の後は施設見学を行い、動物福祉に配慮し、犬猫を収容できるようになった「保護室」、一度後の家庭を想像しながら犬猫を迎える「ふれあい室」などをご覧下さい。

動物愛護センターで毎週行う、  
「講習会」についてのお知らせで

「譲渡前講習会」は犬猫の譲渡を希望される方に、適正に飼養するために必要な知識や、飼い主の責任など、最期まで犬猫を飼うために重要なことを学んでいただくもので  
す。



(庄皇眞健康福祉局 食品生活衛生課)

と、上昇傾向にある」とが分かります(圖2)。

みなさんここにちは  
本号から連載を担当さ  
せていただきます、(特  
活)ひろしまNPOセ  
ンターの増田と申しま  
す。よろしくお願いいい  
たします。

かる災害ボランティアセンターの運営支援を中心、被災者の生活再建、地域復興に携わっています。

本連載では、そんな現場経験をもとに、が一に備え、地域の皆さんにも知っておいてもらいたい被災地の今をお伝えできればと思います。

浸かった家財の運び出し、避難所での炊き立てなど、報道等では、う言つた場面がよく耳にしますが、近年ボランティア活動は多様な主体により、被災者、地域のさまざまなニーズに合わせて行われています。

例えば、重機を活用した大量の土砂・泥土の撤去、床下に潜つた泥の取り出しや雪の掃除、避難所や仮設住宅での足湯、長期避難疲れした住民さんによるラックスしてもらうため、理容・美容、鍼灸専門技術を活かした

動  
また仮設住宅での大工仕事など、被災者、地域だけでは解決できない課題に対応して、多種多様な災害ボランティアが地域と協力しながら生活再建地域復興に向け取り組んでいます。

では、それらの活動は誰がどのように調整をしているのでしょうか。次号では、被災地域個人と多様な活動をぐ際に大きな役割を果たす、災害ボランティアセンターについてお伝えします。

# 災害ボランティア活動とは

**多様な支援で生活再建・地域復興へ**





減る量の選び方があります。車を選ぶ際は、燃費が良い車を選びます。「燃費」はC<sub>02</sub>排出量で、車の選ぶ際は、燃費が良い車を選んでいます。

減る量の選び方があります。車を選ぶ際は、燃費が良い車を選びます。「燃費」はC<sub>02</sub>排出量で、車の選ぶ際は、燃費が良い車を選んでいます。

減る量の選び方があります。車を選ぶ際は、燃費が良い車を選びます。「燃費」はC<sub>02</sub>排出量で、車の選ぶ際は、燃費が良い車を選んでいます。

減る量の選び方があります。車を選ぶ際は、燃費が良い車を選びます。「燃費」はC<sub>02</sub>排出量で、車の選ぶ際は、燃費が良い車を選んでいます。

減る量の選び方があります。車を選ぶ際は、燃費が良い車を選びます。「燃費」はC<sub>02</sub>排出量で、車の選ぶ際は、燃費が良い車を選んでいます。

Decarbonization  
ECO  
アコ活  
②マツダ株式会社

ミドリムシ燃料で炭素循環へ  
ライフサイクル全体で環境負荷を考える

捻挫や打撲の直後はたいしたことはなくとも、時間が経つと腫れや痛みが激しくなることがあります。進行を止めたとしても西洋薬では難しく、普通は自然に治るのを待つしかありません。

漢方では外傷による腫れは瘀血（オケツ：血液がうつ滞した状態）と考え、駆瘀血剤（クオケツザイ）で瘀血を取り除いて腫れを鎮めますが、西洋薬には駆瘀血剤はありません。漢方では、瘀血は重要な要素なのでさまざまな駆瘀血剤があり、特に捻挫や打撲に使われるのは治打撲一方（チダボクイッポウ）です。

ほとんどの医療用漢方薬は中国発祥ですが、治打撲一方は日本の戦国時代の軍医の秘伝の薬を元に完成され、即効性があります。構成生薬の樅歛（ボクソク）と川骨（センコツ）は日本固有種で、他の漢方薬ではほぼ見かけませんが、大変優れた作用があります。骨折や古傷の痛

漢方外来  
㉑

み、最近では術後の腫れにも使われています。

また民間療法で捻挫や打撲によく効くのは里芋パスター（湿布）です。約100年前に発行され、累計発行部数2千万部を超える家庭

医学書、通称「赤本」にも頻繁に登場します。この本で里芋パスターは「石塚

式芋薬」と記載されており、食養の大家であり、医師で薬剤師でもあった石塚左玄が考案したようです。身近な食材で速やかに腫れや痛みが消えていくので、知っていると助かる手当てです。

治打撲一方と里芋パスターの一方だけでも十分な効果はありますが、両方とも行うことで体の内外から治癒を促すことができます。昔の漢方薬や手当てが今でも受け継がれているのは、人々が長い時間をかけて効果と安全性を実感してきた証だと思います。

（健康科学センター 診療所長 武生英一郎）

## 全国労働衛生団体連合会功績賞



当協会・健康科学センターの大浜浩治涉外課長が「労働衛生関係の業務に20年以上従事し、その業績が特に顕著で他の範とする者」として（公社）全国労働衛生団体連合会功績賞を受賞し、東京都で開催された2023年度定時総会において表彰されました。協会役員一同、大浜課長の今後の活躍に期待します。

令和5年度 地区衛生組織活動資金募集

通称  
『環境・健康募金』



環境・健康募金（旧 健康感謝募金）は、昭和35年から実施し、令和5年度で64回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として、地域社会に役立てられています。

環境・健康募金  
総額（円）

**21,610,171円**  
(令和5年度7月末実績)

環境協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【見てますよ！不法投棄抑止の地域づくり事業】

ごみがごみを呼ぶなど、不法投棄による悪循環を防止するため、防犯カメラ等を提供しています。各種事業の申請書は環境協のホームページからご覧いただけます。（<http://www.kanhokyo.or.jp>）

●防犯カメラ（本物）

人感センサー、防水仕様など、さまざまな機能がついています。  
(サイズ 160×118×128mm)



市町別一覧表

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	800,000	61.3
海田町	990,000	46.7
熊野町		
坂町		
江田島市	1,648,560	98.1
竹原市		
大崎上島町		
大竹市	2,000,000	84.5
廿日市市	2,316,600	67.7
廿日市市大野		
廿日市市佐伯		
廿日市市吉和		
廿日市市宮島	168,500	86.5
安芸太田町		

市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
北広島町		
安芸高田市	515,800	25.4
東広島市		
三原市	1,190,109	72.3
世羅町	156,050	21.9
尾道市	3,371,400	78.3
福山市	7,394,680	86.3
府中市		
神石高原町		
三次市	1,000,000	46.2
庄原市		
その他	58,472	86.8
合計	21,610,171	46.3

※この表は、各市町公衛協の令和5年度7月末現在の実績額を記載しています。